

令和3年度

# 小・中学生フォーラム in 鶴巻小学校



新宿区では、毎年、小・中学生と区長が意見を交換する「小・中学生フォーラム」を開催しています。このフォーラムは、子どもたちの意見を区の施策の参考にするとともに、子ども自身が新宿のまちに関心と愛着を持ち、区政に積極的に参加することを目的とするものです。

7月5日（月）、鶴巻小学校（早稲田鶴巻町140、校長：佐藤弘明）の6年生15名が、「自分たちの住む町（新宿区）をよりよくしよう『住みよい町にアップグレード』」をテーマに、吉住健一区長と意見交換をしました。

上記のテーマのもと、児童たちは、児童同士や周りの大人にとってアンケートをもとに、班ごとに分かれて「ボール遊びができる公園を増やす」「緑を増やす」「歩きスマホをなくす」「ポイ捨てをなくす」の4つのテーマについて、現状の問題点を調べ、解決するための提案を発表しました。

発表のあと、クラス全体でそれぞれのテーマについて話し合い、他の児童からも課題を解決するためのアイデアが出ました。それを受けて、区長からは区が行っていることや現状などについて話がありました。最後に区長から、「限られた時間の中でテーマを見つけて調べ、提案まで行ったのは素晴らしい」と講評がありました。

発表者だけでなく、クラス全体を巻き込んでみんなで個々のテーマについて考える、少人数ならではの全員でつくり上げるフォーラムでした。児童たちは、自分の発表以外でも積極的に意見を出して話し合いに参加していました。調べていく中で他の地域との比較をするなど、自分たちの住むまちについて見つめなおすことができた、有意義なフォーラムとなりました。

